大相撲九月場所

國技館

ゴールド──それは、いつの時代でも世界中で通用する永遠の価値を持ち続けて来ました。経済情勢がめまぐるしく変化する現代においても、資産としての金の持つ価値はますます高まっています。
そこで、注目されているのが、金を中心とした「貴金属先物取引」です。この取引は、小さな資金で大きな取引ができる資金効率の良さが特長。マル優廃止や低金利、消費税の導入など、金融環境の変化のなかで、より効率の良い資産運用を実現します。いま時代はゴールド。それは、豊かさへの確かな戦略です。

通産省・農水省許可商品取引員

豊商事株式会社

本社／〒103 東京都中央区日本橋蛎殻町1-16-12 TEL 03(667)5211(大代)

※豊商事では貴金属の先物取引に関する資料を各種取り揃えております。お気軽に上記住所宛にお申し込みください。

CS-0753

九月場所展望

平成第1号の横綱が誕生した。その名は旭富士正也。〝相撲王国〟青森出身の横綱だ。巧さにプラス力強さが備わってつかみとった横綱だ。『もちろん優勝を目指します』。

久しぶりの四横綱。新横綱旭富士の前に立ちはだかるのはこの秋場所で横綱生活55場所目、35歳の千代の富士だ。『まだ天下は渡さない』。黙々と押し、攻める北勝海も賜盃奪回に燃えている。『横綱はいつも主役でいなければ。ワキ役はご免です』。再起の土俵は大乃国だ。

旭富士に先を越された大関陣。『勝負はこれから』だ。パワーを生かしたい小錦、北天佑。霧島はスピードで優勝戦線に突入だ。

若手力士も地力をつけてきた。三役、前頭上位の横綱、大関への挑戦はいつも波乱含みだろう。優勝争い以上に話題を呼びそうなのが精鋭力士たちによる三賞争いだ。

相撲とり　ならぶや秋の唐錦　嵐雪

ごあいさつ

涼風肌にここちよいスポーツの秋となりました。

平素は皆様から絶大なるご支援ご厚情をいただきまして、まことにありがたく心から御礼申し上げます。

北陸、北海道、東北の一ケ月にわたる巡業で、各力士は稽古に精進し、たくましく陽やけして帰ってまいりました。

今場所新横綱旭富士が誕生し、四横綱、三大関と更に充実した上位陣と、新進古豪力士の激しい優勝争いが展開され、皆様のご期待にお応えできるものと存じます。

今後さらに土俵内容の充実と相撲道発展に努力する決意でございます。なにとぞ、一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成二年九月

財団法人　日本相撲協会
理事長　二子山勝治

千代の富士貢(ちよのふじみつぐ)【九重部屋】 北海道松前郡福島町
本名・秋元貢　35歳　身長182cm　体重126kg　右四つ・上手投　1029勝431敗
初土俵／45年9月　新入幕／50年9月　優勝／30回　殊勲賞／1回　敢闘賞／1回
技能賞／5回　場所数／121　金星／3

旭富士正也(あさひふじせいや)【大島部屋】青森県西津軽郡木造町
本名・杉野森正也　30歳　身長187㎝　体重141㎏　右四つ・寄り　504勝295敗
初土俵／56年1月　新入幕／58年3月　殊勲賞／2回　敢闘賞／2回　技能賞／5回
優勝／3回　場所数／59　金星／2

北勝海信芳(ほくとうみのぶよし)【九重部屋】北海道広尾郡広尾町
本名・保志信芳　27歳　身長180㎝　体重147㎏　左四つ・押し・寄り　530勝261敗
初土俵／54年3月　新入幕／58年9月　優勝／6回　殊勲賞／3回　敢闘賞／3回
技能賞／5回　場所数／70　金星／1

大乃国 康(おおのくにやすし)【放駒部屋】北海道河西郡芽室町
本名・青木康　27歳　身長189㎝　体重186㎏　右四つ・寄り・吊り　524勝301敗
初土俵／53年 3 月　新入幕／58年 3 月　優勝／ 2 回　殊勲賞／ 5 回　敢闘賞／ 2 回
場所数／76　金星／ 4

大関
OZEKI

小錦
KONISHIKI

小錦八十吉（こにしきやそきち）【高砂部屋】米国ハワイ、オアフ島
本名・サレバ・アティサノエ 二六歳 身長一八七㎝ 体重二三九kg
突き・押し 四〇八勝二一〇敗
初土俵／五七年七月 新入幕／五九年七月 優勝／一回
殊勲賞／四回 敢闘賞／五回 技能賞／一回
場所数／五〇 金星／二

北天佑
HOKUTENYU

北天佑勝彦（ほくてんゆうかつひこ）【三保ヶ関部屋】北海道室蘭市
本名・千葉勝彦 三〇歳 身長一八三㎝ 体重一四二kg
突き・押し 六四三勝四〇八敗
初土俵／五一年三月 新入幕／五五年一一月
優勝／二回 殊勲賞／二回 敢闘賞／四回 技能賞／一回
場所数／八八 金星／三

大関
OZEKI

霧島一博（きりしまかずひろ）【井筒部屋】 鹿児島県始良郡牧園町
本名・吉永一美　三一歳　身長一八五㎝　体重一二四kg
左四つ・寄り　五〇八勝四六五敗
初土俵／五〇年三月　新入幕／五九年七月
殊勲賞／三回　敢闘賞／一回　技能賞／四回
場所数／九四　金星／二

関脇
SEKIWAKE

安芸ノ島勝巳（あきのしまかつみ）【藤島部屋】 広島県豊田郡安芸津町
本名・山中勝巳　二三歳　身長一七五㎝　体重一三三kg
左四つ・寄り　二八三勝二一九敗
初土俵／五七年三月　新入幕／六三年三月
殊勲賞／三回　敢闘賞／三回　技能賞／一回
場所数／五二　金星／九

関脇 SEKIWAKE

寺尾 TERAO

寺尾常史(てらおつねふみ)【井筒部屋】鹿児島県姶良郡加治木町
本名・福薗好文 二七歳 身長一八四㎝ 体重一一六㎏
突張り 三九七勝三六四敗
初土俵/五四年七月 新入幕/六〇年三月
殊勲賞/一回 敢闘賞/二回 技能賞/一回
場所数/六八 金星/三

小結 KOMUSUBI

陣岳 JINGAKU

陣岳 隆(じんがくたかし) 30歳
本名・中山 隆〔井筒部屋〕鹿児島県曽於郡志布志町
身長190㎝ 体重145kg 突き・押し 471勝478敗
初土俵/52年5月 新入幕/58年1月
場所数/81 金星/1

琴錦 KOTONISHIKI

琴錦功宗(ことにしきかつひろ) 22歳
本名・松澤英行〔佐渡ケ嶽部屋〕群馬県群馬郡箕郷町
身長176㎝ 体重133kg 突き押し 209勝161敗
初土俵/59年3月 新入幕/元年5月 殊勲賞/1回
敢闘賞/1回 場所数/40 金星/2

前頭
MAEGASHIRA

東前頭 1

栃乃和歌清隆(とちのわかきよたか) 28歳
本名・綛田清隆 〔春日野部屋〕和歌山県海草郡下津町
身長190cm 体重151kg 右四つ・寄り・押し 227勝181敗
初土俵/60年3月 新入幕/62年1月 殊勲賞/1回
敢闘賞/2回 場所数/34 金星/2

東前頭 2

隆三杉太一(たかみすぎたかかつ) 29歳
本名・金尾隆〔二子山部屋〕神奈川県川崎市
身長179cm 体重146kg 押し 513勝491敗
初土俵/51年3月 新入幕/56年7月
場所数/88 金星/1

西前頭 1

三杉里公似(みすぎさとこうじ)) 28歳
本名・岡本公似〔二子山部屋〕滋賀県甲賀郡信楽町
身長185cm 体重141kg 右四つ・上手投げ 370勝322敗
初土俵/54年1月 新入幕/63年5月
場所数/71 金星/2

西前頭 2

栃司哲史(とちつかさてつお) 32歳
本名・後藤哲雄 〔春日野部屋〕愛知県名古屋市
身長179cm 体重159kg 突き・押し 397勝368敗
初土俵/56年3月 新入幕/58年9月
敢闘賞/1回 技能賞/1回 場所数/58 金星/3

東前頭4

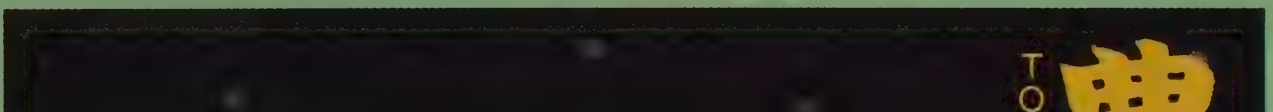
両国梶之助(りょうごくかじのすけ) 28歳
本名・小林秀昭 〔出羽海部屋〕長崎県長崎市
身長183cm 体重173kg 右四つ・寄り 228勝208敗
初土俵／60年3月 新入幕／62年3月
殊勲賞／1回 敢闘賞／1回 場所数／34 金星／3

東前頭3

琴ケ梅剛史(ことがうめつよし) 26歳
本名・北山聡〔佐渡ケ嶽部屋〕富山県婦負郡八尾町
身長180cm 体重176kg 右四つ・寄り・突き 414勝354敗
初土俵／54年3月 新入幕／60年3月 殊勲賞／1回
敢闘賞／4回 技能賞／2回 場所数／70 金星／2

西前頭4

春日富士晃大(かすがふじあきひろ) 24歳
本名・岩永祥紀 〔安治川部屋〕神奈川県川崎市
身長180cm 体重142kg 突き・押し 269勝251敗
初土俵／56月3月 新入幕／元年3月 敢闘賞／1回
場所数／58

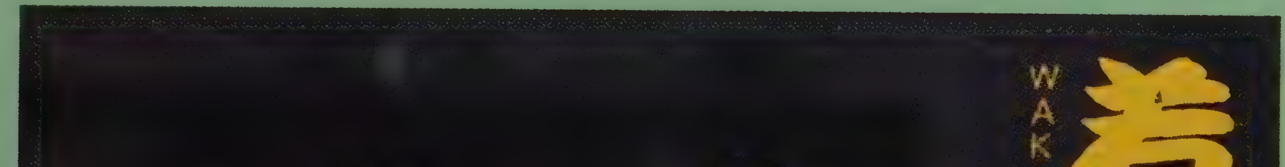


西前頭3

豊ノ海真二(とよのうみしんじ) 25歳
本名・濱田真二 〔藤島部屋〕福岡県豊前市
身長188cm 体重181kg 左四つ・寄り 286勝250敗
初土俵／56年3月 新入幕／63年11月
場所数／58

東前頭 6

起利錦利郎(きりにしきとしろう) 28歳
本名・山田利郎〔鏡山部屋〕群馬県桐生市
身長186cm　体重164kg　右四つ・寄り　363勝335敗
初土俵／53年3月　新入幕／61年7月
場所数／76　金星／2

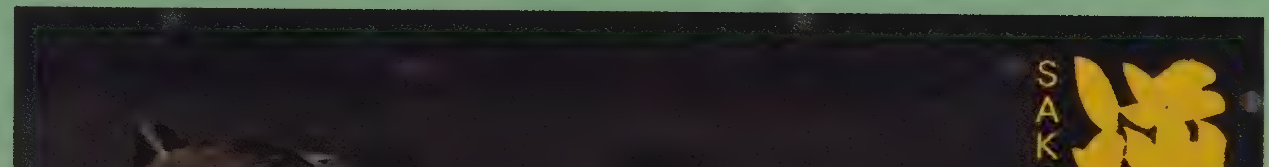


西前頭 6

若瀬川剛充（わかせがわよしみつ）28歳
本名・佐藤　亙〔伊勢ケ浜部屋〕山形県酒田市
身長187cm　体重150kg　右四つ・寄り　473勝413敗
初土俵／53年3月　新入幕／58年1月
場所数／76　金星／1

東前頭 5

琴富士孝也(ことふじたかや) 25歳
本名・小林孝也　〔佐渡ケ嶽部屋〕千葉県千葉市
身長190cm　体重144kg　左四つ・寄り　325勝285敗
初土俵／55年3月　新入幕／63年9月　敢闘賞／1回
場所数／64



西前頭 5

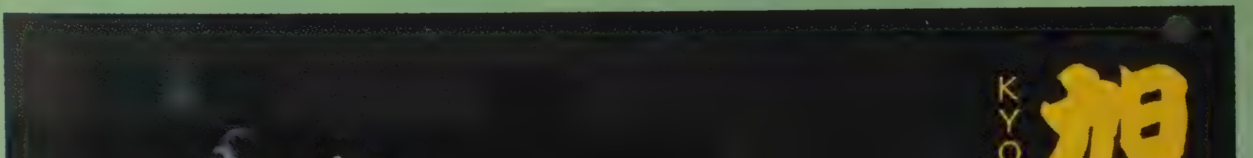
逆鉾伸重(さかほこのぶしげ) 29歳
本名・福薗好昭〔井筒部屋〕　鹿児島県姶良郡加治木町
身長180cm　体重126kg　両差し・寄り　479勝459敗
初土俵／53年1月　新入幕／57年11月　殊勲賞／5回
技能賞／4回　場所数／77　金星／7

東 前 頭 8

巨砲丈士(おおづつたけし) 34歳
本名・松本隆年 〔大鵬部屋〕 三重県四日市市
身長182cm 体重137kg 右四つ・寄り・上手投 684勝713敗
初土俵／46年 5 月 新入幕／54年 3 月 殊勲賞／ 2 回
敢闘賞／ 1 回 技能賞／ 1 回 場所数／117 金星／10

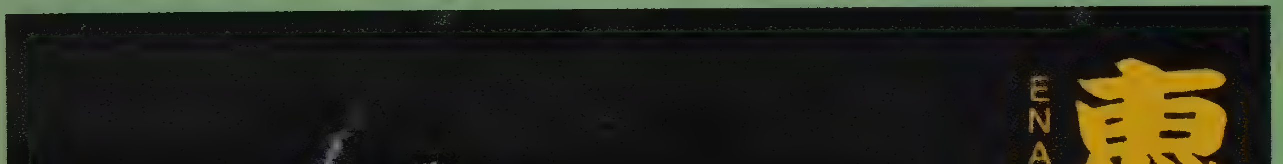
東 前 頭 7

水戸泉政人(みといずみまさと) 28歳
本名・小泉政人 〔高砂部屋〕 茨城県水戸市
身長192cm 体重175kg 左四つ・寄り・吊り 400勝296敗
初土俵／53年 3 月 新入幕／59年 9 月 殊勲賞／ 1 回
敢闘賞／ 5 回 場所数／76



西 前 頭 8

旭道山和泰(きょくどうざんかずやす) 25歳
本名・波田和泰 〔大島部屋〕 鹿児島県大島郡徳之島町
身長181cm 体重100kg 左四つ・下手投げ 284勝250敗
初土俵／55年 5 月 新入幕／元年 1 月 敢闘賞／ 1 回
場所数／63



西 前 頭 7

恵那櫻徹(えなざくらとおる) 30歳
本名・早川 徹 〔押尾川部屋〕 岐阜県恵那郡坂下町
身長180cm 体重135kg 突き・押し 399勝377敗
初土俵／52年 3 月 新入幕／62年11月 敢闘賞／ 1 回
場所数／82

東 前 頭 10

琴稲妻佳弘(こといなずまよしひろ) 28歳
本名・田村昌浩〔佐渡ケ嶽部屋〕群馬県利根郡新治村
身長180cm　体重130kg　右四つ・寄り　393勝381敗
初土俵／53年 3 月　新入幕／62年11月
場所数／76

東 前 頭 9

板井圭介(いたいけいすけ) 34歳
本名・板井圭介〔大鳴戸部屋〕大分県臼杵市
身長176cm　体重139kg　突き・押し　464勝454敗
初土俵／53年 9 月　新入幕／55年 9 月
殊勲賞／1回　技能賞／1回　場所数／73　金星／3

西 前 頭 10

若花田勝(わかはなだまさる) 19歳
本名・花田勝〔藤島部屋〕東京都中野区
身重178cm　体重108kg　左四つ・寄り　86勝36敗
初土俵／63年 3 月　新入幕／ 2 年 9 月
場所数／16

西 前 頭 9

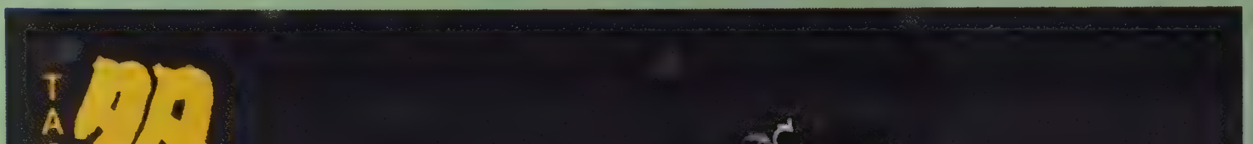
孝乃富士忠雄(たかのふじただお) 26歳
本名・安田忠夫〔九重部屋〕東京都大田区
身長191cm　体重143kg　左四つ・寄り　351勝361敗
初土俵／54年 3 月　新入幕／61年 5 月　敢闘賞／1回
場所数／70　金星／2

東前頭12

大翔山直樹(だいしょうやまなおき) 24歳
本名・山崎直樹 〔立浪部屋〕石川県鳳至郡穴水町
身長183cm 体重169kg 右四つ・寄り 61勝23敗
初土俵／元年1月 新入幕／2年9月
場所数／11

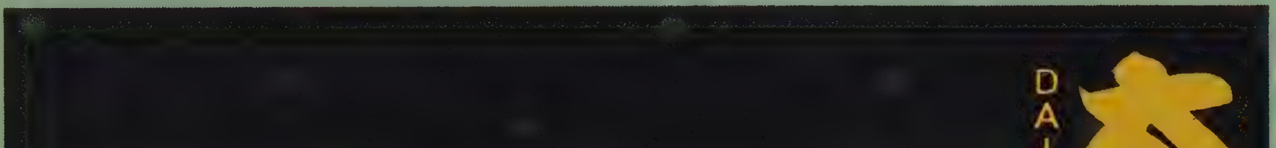
東前頭11

花ノ国明宏(はなのくにあきひろ) 30歳
本名・野口明宏〔放駒部屋〕大阪府藤井寺市
身長184cm 体重144kg 右四つ・寄り・上手投げ 453勝421敗
初土俵／50年3月 新入幕／63年3月 敢闘賞／1回
場所数／94 金星／1



西前頭12

多賀竜昇司(たがりゅうしょうじ) 32歳
本名・黒谷 昇〔鏡山部屋〕茨城県日立市
身長176cm 体重138kg 右四つ・寄り・投げ 538勝578敗
初土俵／49年3月 新入幕／57年5月 優勝／1回
敢闘賞／1回 技能賞／1回 場所数／100 金星／1



西前頭11

太寿山忠明(だいじゅやまただあき) 31歳
本名・坂爪忠明〔二子山部屋〕新潟県新津市
身長182cm 体重161kg 右四つ・寄り 554勝574敗
初土俵／50年3月 新入幕／55年9月 殊勲賞／1回
敢闘賞／3回 場所数／94 金星／7

東前頭14

曙太郎（あけぼのたろう）21歳　本名・チャド・ローウェン
〔東関部屋〕米国ハワイ・オアフ島
身長204cm　体重185kg　突き・押し　88勝34敗
初土俵／63年3月　新入幕／2年9月
場所数／16

東前頭13

貴闘力忠茂（たかとうりきただしげ）22歳
本名・鎌苅忠茂　〔藤島部屋〕福岡県福岡市
身長180cm　体重129kg　押し　212勝152敗
初土俵／58年3月　新入幕／2年9月
場所数／46

平成2年7月場所優勝力士

幕内	東大関	旭富士	（大島部屋）	14勝1敗
十枚目	東2	若花田	（藤島部屋）	12勝3敗
幕下	西15	時津洋	（時津風部屋）	7戦全勝
三段目	西23	古賀	（友綱部屋）	7戦全勝
序二段	東82	須川	（出羽海部屋）	7戦全勝
序ノ口	西40	南山	（大鳴戸部屋）	6勝1敗

三賞力士

殊勲賞　琴錦（佐渡ケ嶽部屋）
敢闘賞　安芸ノ島（藤島部屋）
　　　　春日富士（当時 春日山部屋）
技能賞　該当者なし

西前頭13

旭豪山和泰（きょくごうざんかずやす）22歳
本名・木村泰山　〔大島部屋〕千葉県市川市
身長180cm　体重169kg　突き・押し　197勝157敗
初土俵／59年3月　新入幕／元年11月
場所数／40

東十両 2

本名・花田光司 〔藤島部屋〕東京都中野区 18歳
身長183cm 体重110kg 右四つ・寄り 87勝51敗
初土俵／63年３月 新十両／元年11月
場所数／16

東十両 1

本名・久嶋啓太 〔出羽海部屋〕和歌山県新宮市 25歳
身長187cm 体重185kg 右四つ・寄り 104勝78敗
初土俵／63年１月 新十両／元年３月 敢闘賞／１回
場所数／17

JYURYO
十両

西十両 2

本名・小岩井昭和 〔出羽海部屋〕千葉県市川市 22歳
身長188cm 体重131kg 左四つ・寄り 192勝143敗
初土俵／58年７月 新十両／元年７月
場所数／44

西十両 1

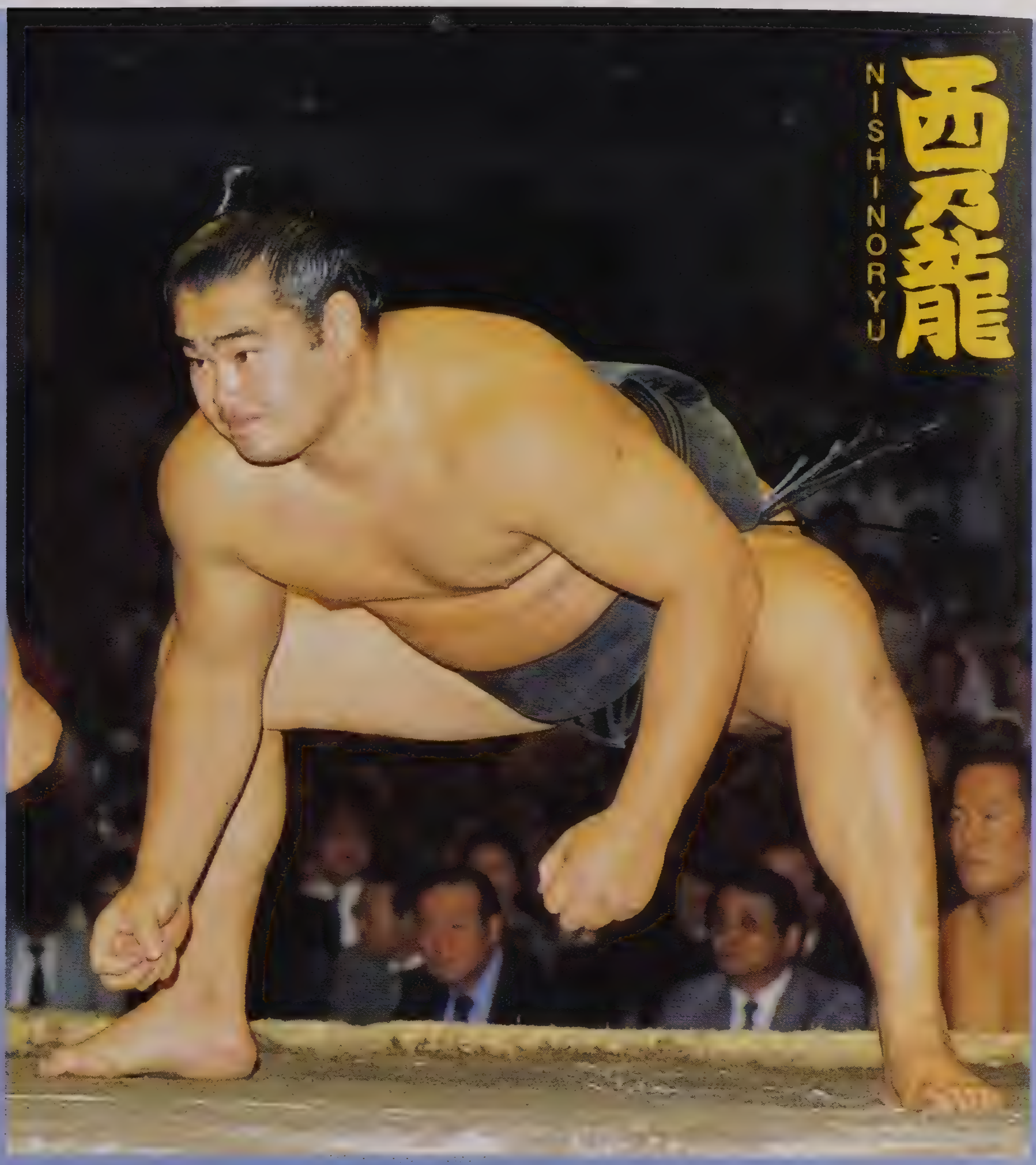
本名・若松好弘 〔大鵬部屋〕埼玉県越谷市 23歳
身長187cm 体重146kg 左四つ・寄り 230勝200敗
初土俵／57年３月 新十両／63年９月
場所数／52

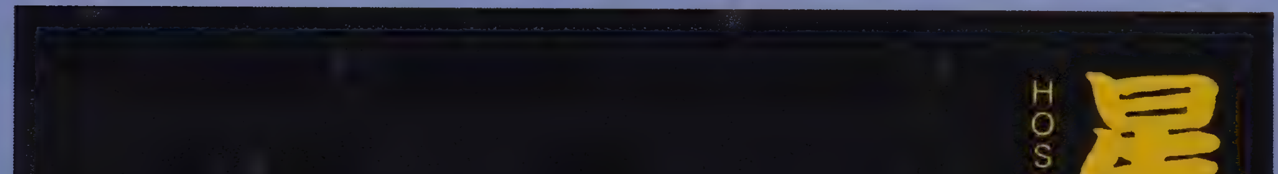
東十両4

本名・釜野俊也　〔佐渡ケ嶽部屋〕石川県小松市　29歳
身長183cm　体重128kg　右四つ・下手投げ　305勝267敗
初土俵／52年5月　新十両／元年9月
場所数／81

東十両3

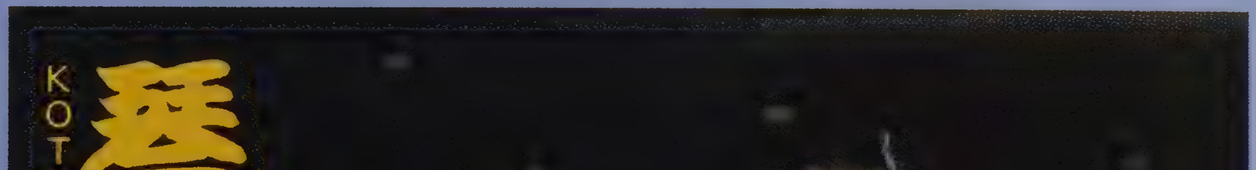
本名・下村重和　〔出羽海部屋〕鹿児島県西之表市　27歳
身長180cm　体重113kg　右四つ・上手出投げ　250勝213敗
初土俵／55年7月　新十両／63年3月
場所数／62





西十両4

本名・野口祐二　〔陸奥部屋〕鹿児島県揖宿郡開聞町　35歳
身長182cm　体重139kg　右四つ・上手投げ　537勝519敗
初土俵／45年5月　新十両／56年11月
場所数／123



西十両3

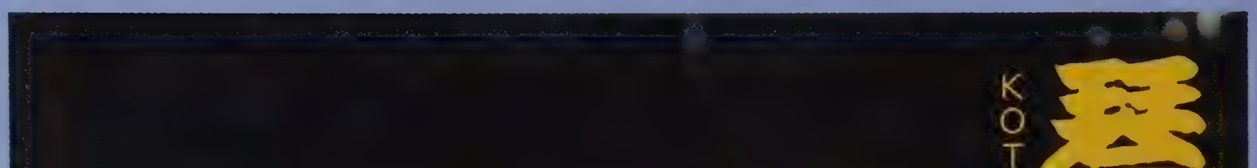
本名・渡嘉敷克之　〔佐渡ケ嶽部屋〕沖縄県那覇市
29歳　身長188cm　体重138kg　右四つ・寄り　345勝290敗
初土俵／51年3月　新十両／60年11月
場所数／88

東十両6

本名・河辺幸夫　〔片男波部屋〕東京都渋谷区
24歳　身長184cm　体重140kg　右四つ・突き　213勝177敗
初土俵／57年3月　新十両／元年9月
場所数／52

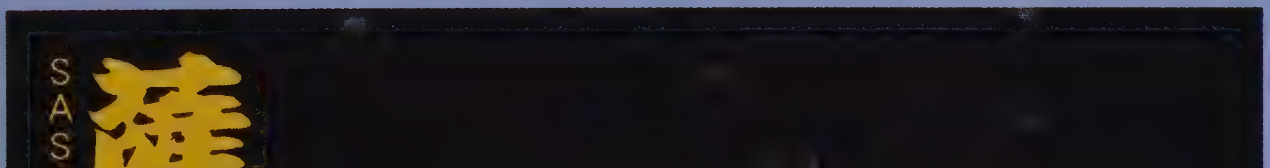
東十両5

本名・永田大蔵〔片男波部屋〕長崎県長崎市　36歳
身長189cm　体重125kg　右四つ・吊り　645勝649敗
初土俵／45年1月　新十両／54年5月
場所数／125　金星／1



西十両6

本名・今野満也　〔佐渡ケ嶽部屋〕山形県尾花沢市　22歳
身長191cm　体重143kg　突き・押し　156勝98敗
初土俵／59年5月　新十両／2年7月
場所数／39



西十両5

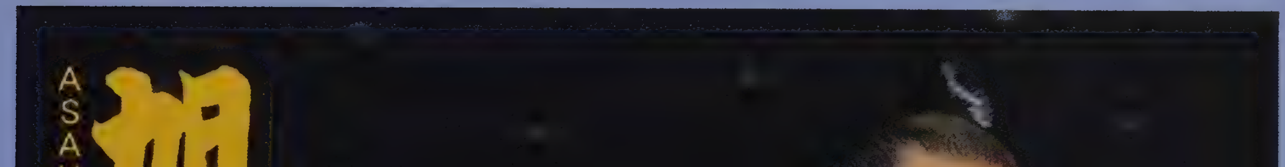
本名・吉崎克幸〔井筒部屋〕鹿児島県指宿市　33歳
身長183cm　体重151kg　突き・押し　470勝438敗
初土俵／51年1月　新十両／59年7月
場所数／89

東十両8

本名・蓬田光吉〔熊ケ谷部屋〕宮城県栗原郡築館町　33歳
身長177cm　体重142kg　押し　571勝589敗
初土俵／48年3月　新十両／56年5月　技能賞／2回
場所数／106

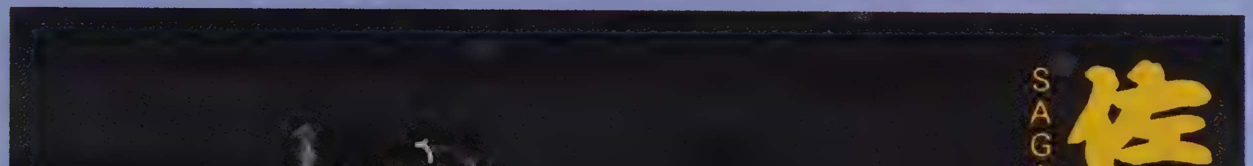
東十両7

本名・久我準人〔伊勢ノ海部屋〕北海道帯広市　24歳
身長182cm　体重132kg　右四つ・寄り　302勝255敗
初土俵／56年5月　新十両／62年1月
場所数／57



西十両8

本名・増田憲治〔大島部屋〕大阪府池田市　24歳
身長186cm　体重131kg　右四つ・寄り・上手投げ
253勝219敗
初土俵／56年3月　新十両／元年1月
場所数／58



西十両7

本名・林博〔押尾川部屋〕佐賀県藤津郡塩田町　28歳
身長192cm　体重115kg　左四つ・寄り・投げ　369勝351敗
初土俵／52年3月　新十両／61年9月
場所数／82

東十両10

本名・石山和敏　〔押尾川部屋〕北海道夕張市　29歳
身長185cm　体重158kg　右四つ・寄り　446勝376敗
初土俵／52年3月　新十両／56年1月
場所数／82　金星／1

東十両9

本名・黒澤俊英　〔九重部屋〕秋田県鹿角市　19歳
身長191cm　体重145kg　左四つ・寄り　111勝58敗
初土俵／61年5月　新十両／2年7月
場所数／27

西十両10

本名・南 忠晃〔二所ノ関部屋〕福井県大野市　33歳
身長193cm　体重128kg　左四つ・吊り　581勝603敗
初土俵／46年7月　新十両／55年1月
場所数／116　金星／1

西十両9

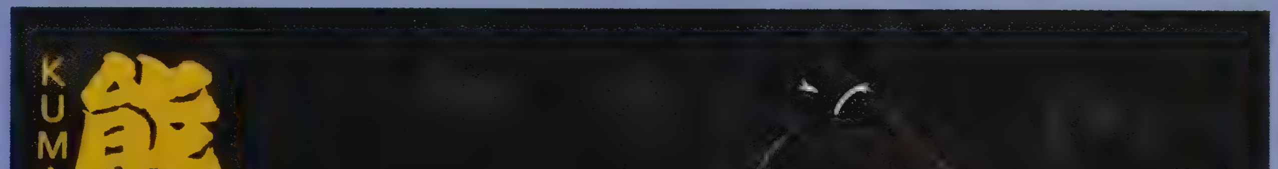
本名・石原義幸　〔熊ケ谷部屋〕福岡県福岡市　22歳
身長178cm　体重122kg　突き・押し　159勝109敗
初土俵／59年3月　新十両／2年7月
場所数／40

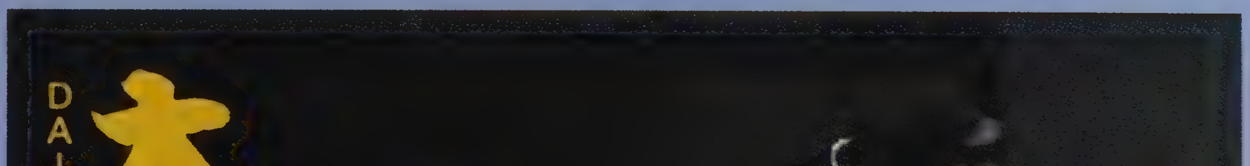
東 十 両 12

本名・柴田広宣　〔時津風部屋〕静岡県浜松市　27歳
身長186cm　体重139kg　左四つ・寄り　217勝186敗
初土俵／56年1月　新十両／2年9月
場所数／59

東 十 両 11

本名・大野久好　〔大鵬部屋〕山梨県東八代郡八代町
32歳　身長188cm　体重148kg　右四つ・寄り　480勝416敗
初土俵／49年3月　新十両／58年7月
場所数／100





西 十 両 12

本名・佐藤洋之　〔高砂部屋〕埼玉県熊谷市　24歳
身長176cm　体重116kg　両差し・寄り　210勝186敗
初土俵／56年3月　新十両／2年3月
場所数／58

西 十 両 11

本名・永本忠博　〔大鵬部屋〕大阪府大阪市西成区　29歳
身長180cm　体重139kg　左四つ・寄り　370勝326敗
初土俵／51年5月　新十両／63年3月
場所数／87

青森県出身の六人の横綱のプロフィール

鏡里喜代治

昭和二十八年に青森県出身の第一号横綱になった。太鼓腹を利した寄りを得意に四回の優勝を記録している。六十三年定年退職した。

東十両13

本名・吉岡宏典　〔時津風部屋〕徳島県美馬郡脇町　21歳
身長187cm　体重157kg　右四つ・寄り　129勝95敗
初土俵／60年3月　新十両／2年9月
場所数／34

西十両13

本名・石田謙治　〔大鵬部屋〕神奈川県相模原市　28歳
身長182cm　体重135kg　突き・押し　293勝259敗
初土俵／52年3月　新十両／2年9月
場所数／82

若乃花幹士（初代）

〝土俵の鬼〟といわれた。小兵だが強じんな足腰で巨漢力士を投げつけた。栃錦と人気を二分した「栃若時代」の一方の雄。現二子山理事長。

栃ノ海晃嘉

小兵で技能派横綱。前まわしを取っての一気の速攻を得意として大鵬、柏戸の強敵に勝ったりした。優勝3回。現春日野親方。

若乃花幹士（二代目）

大関時代は若三杉といい、横綱になって師匠名を継いで若乃花と改名した。柔軟な体で上手投げを武器とした。優勝4回。現間垣親方。

隆の里俊英

三十歳をすぎて横綱を張り、その頑張りから〝おしん横綱〟のニックネームがついた。新横綱の場所に全勝優勝。怪力の持ち主だった。現鳴戸親方。

横綱の出身地ベスト5

青森県は北海道と並んで〝相撲王国〟といわれ、過去に数多くの強豪力士、名力士を輩出している。旭富士の横綱昇進で、青森県出身の横綱は六人目だが、これは北海道に次いで二番目に多い。ここで横綱の出身地ベスト5を紹介すると次のようになる。

①北海道八人（千代の山、吉葉山、大鵬、北の富士、北の湖、千代の富士、北勝海、大乃国）
②青森県六人（鏡里、初代若乃花、栃ノ海、二代目若乃花、隆の里、旭富士）
③宮城県四人（丸山、谷風、秀ノ山、大砲）
③千葉県四人（境川、小錦、若島、鳳）
③鹿児島県四人（初代西ノ海、二代目西ノ海、三代目西ノ海、朝潮）

新横綱　旭富士正也

〝津軽のじょっぱり〟の伝統を引く旭富士正也である。度々の失敗を見事にはね返してつかみとった横綱の座だ。

平成第1号横綱は色白の美男子だ。みかけはやさしいが、内に秘めた闘魂は北国、津軽で育んだものだ。青森県は相撲が盛んな土地だ。高校の五所川原商高で相撲部員として県下の代表選手になった杉野森（本名）は近大に進学。一年生の新人戦であっさり優勝したが、大学体育会の雰囲気になじめなかった。帰郷して漁師に——。そのままだったら敗れた人生を引きずったままだったろう。

現役時代〝ピラニア〟といわれた元旭国の大島親方の熱心な誘いを受けた杉野森青年は「好きな相撲だ。もう一度賭けてみよう」と裸一貫で大相撲の世界に飛び込んだ。いまから九年前のことだ。

学生相撲で鍛えた下地があったからトントン拍子のスピード出世で番付を上げていったが、プロのデビュー戦は黒星だった。

十両に上がって有頂点になっているとき、場所前のけいこで、大学同期の現役学生・服部（のち大相撲の藤ノ川、廃業）にまったく歯が立たなかった。

デビュー戦、アマ・レスのオリンピック代表選手だった宮内（春日野部屋）に完敗した。「よおし、気合を入れていかなければ！」と発奮材料になった。春場所前、大学四年の服部が大島部屋に〝出げいこ〟にきた。旭富士は勝てなかった。「まだ俺のけいこは足りない。ゼロからやり直しだ」。初心に帰ってけいこを重ねた。

初優勝したあと、好成績を続けながらも横綱の座を引き寄せることはできなかった。だが、旭富士はくじけなかった。

「負けてたまるか！」

スランプを歯をくいしばって耐え抜いたあと見せる笑顔は美しい。

逆境を克服しての天下の横綱。〝土俵の鬼〟といわれた郷土の大先輩横綱若乃花（現二子山理事長）をしのぐ大横綱が期待される旭富士である。

旭富士正也の相撲人生はこれからだ。

髷

髪をまとめてよく揉む。

癖直しのため、まず最初に頭の頂点から下に向かって、まんべんなく水をつけていく。

〽おすもうさんに　どこが
ようてほれた　けいこがえりの
みだれがみ

大相撲力士の魅力はマゲ姿にある。江戸から明治に時代が変わって、政府から散髪令が出されたことはよく知られていますが、当時の政府高官が相撲好きだったため力士はマゲを残すことになりました。

余談ですが、昭和七年に春秋園事件（天竜事件）が起きたとき、天竜一派は初めはもの珍しいこともあって人気がありましたが、すぐにファンに飽きられてしまいました。その原因のひとつには、力士の象徴であるマゲを切ったためといわれています。また、マゲは封建時代の産物だというような人がいますが、マゲがあることで、土俵に倒れたときや、土俵下に転落したときに頭部を保護するという役目もあります。現実的な必要性から、これからもマゲはなくならないでしょう。

力士のマゲを結う人を『床山』といいます。語源は江戸時代に歌舞伎役者の特殊の髪を結う専属の調髪師又は調髪師のいる部屋を床山といいました。明治四年、散髪脱刀令が出て、一般の人がマゲを結わなくなり、歌舞伎専属の床山から、力士のマゲを結う職人が手伝うようになり、やがて相撲部屋の専属になった。

髪を前2つ、後1つの3つに分けて、またよく揉む。

油をつけた髪に荒櫛をかけ、よくとかす。

すき櫛でていねいにすく。

歌舞伎用語がそのまま相撲界に伝わったわけです。

床山はそれぞれの部屋の所属になっていますが、月給は相撲協会から支給されます。現在定員は五十名。定年は六十五歳です。

床山の階級は経験年数によって一等から五等までに定められています。一等三十年以上、二等二十年以上、三等十年以上などとなっています。床山になって、チョンマゲを一人前に結えるようになるのは三年ぐらいかかり、関取衆の大銀杏を結えるようになるには最低五年のキャリアが必要です。

力士マゲには大銀杏マゲと、チョンマゲの二種類があります。十両以上の関取が結う大銀杏マゲは、マゲの根元や先端がいちょうの葉に似ているところからそういわれています。関取衆も普段は、幕下以下の力士と同じように、頭の上にちょこんと曲げて結ぶチョンマゲです。

マゲを結うのに適当な髪の長さは額の生え際からハケ先まで40～45センチぐらいです。学生相撲出身力士など、出世が早すぎて髪の毛の伸びが追いつかないというようなこともありますが、大銀杏が結えるような長さになるまでは二年近くかかります。

力士マゲに使われている、あの独特な匂いの油は、一般的には「ビンつけ油」と呼ばれていますが、正確には「すき油」といいます。

次にそろい櫛を使って、髪を束ねる位置を決めるための準備をする。

第1元結をしばる。両端は切らずにそのままにしておく。

マゲ棒をゆるく持って、髪を少しおろしぎみにして、中の毛を左右に分ける。

ろうを主成分とした固い油でつくられています。

　マゲを結うにあたって、何よりもまずクセ直しを入念に行なわなければなりません。『髪の毛は生きているから、どんな髪にもクセがある。そこでガアーッと揉んで一時的に髪を殺すわけです』と床山はいいます。髪の毛が柔らかくなるまで最低15〜20分は揉みますが、久し振りに大銀杏を結う初日など30分かけて揉みほぐさなければいけないときもあります。

　水つけでクセ直しをしたあと、すき油を指にとって、掌（てのひら）でよくねって伸ばします。髪の毛にまんべんにつけて、ほつれ毛がなくなるようにします。油をつけた髪にまず荒櫛をかけ、そのあとすき櫛でていねいにすき、次にそろい櫛を使って根ぞろえをします。根ぞろえとは、髪を束ねる位置の決め方をいいます。この根ぞろえが結髪の大きなポイントで、これがよくできるかできないかでマゲの出来、不出来の90パーセントが決まるといわれています。

　髪を束ねた元を結わくのを元結といいますが、元結の片方を歯でしっかりとはさむ必要がありますので、床山の前歯は丈夫でなければなりません。

　第一元結をしばり終えたあと、マゲ棒で軽くもとどりの下の部分をならします。そして中の毛を左右に平均して分け、マゲの張り出し部分、床山言葉でいうビンやタボを出しに

この時、マゲ棒の先をそうっと左右に1、2回持っていくと、中の毛がきれいに分かれる。

ていねいにタボを引っ張り出して、形を整える。

マゲ棒を元結の所に当て、自分の額で固定し、マゲとなるところに櫛をかける。

力士の額からマゲへの正中線にマゲ棒を通して、位置の確認をする。

かかります。

　大銀杏の見どころはうしろから見たビンやタボの広がりぐあいで、あまり広がってヤッコさんの頭のようになっては格好悪い。横から見たカーブ、後髪のつながりぐあい、鋭角に折ったマゲ、ハケ先のそろい方も見どころで、こわれやすいかに見える優美な大銀杏もきちんと結ってあれば、食い下って激しい相撲を取るのでなければ、一番ぐらいの相撲では、そんなに簡単にくずれるものではありません。本場所中は関取衆は出陣前に支度部屋で大銀杏に結いますが、所要時間は20分前後かかります。準備運動を終えた力士は、この大銀杏を結うときを精神集中のひとときにしています。

　髪の量が多い力士は、頭の中央をカッパの頭のように剃っています。髪の量があまりに多いと、マゲの座りが悪いからです。時々、大相撲を取った力士の元結が切れ、ザンバラ髪になったとき、頭の中央がハゲのようになっていますが、このことを中剃りといいます。

　力士は引退が近くなると中剃りを伸ばし始めます。断髪したあとの髪型の関係からですが、中剃りを伸ばしていることから引退のニュースをキャッチする新聞記者もいます。

〝先しばり〟を用いて、第2元結となるところをしっかりしばる。

残していた第1元結の両端を上に持ってきて、上の髪もしっかりしばる。結わき終ったら先しばりをはずす。

そろい櫛でハケ先に櫛を入れて、約3センチ幅に広げる。

握り鋏でハケ先を切って整える。

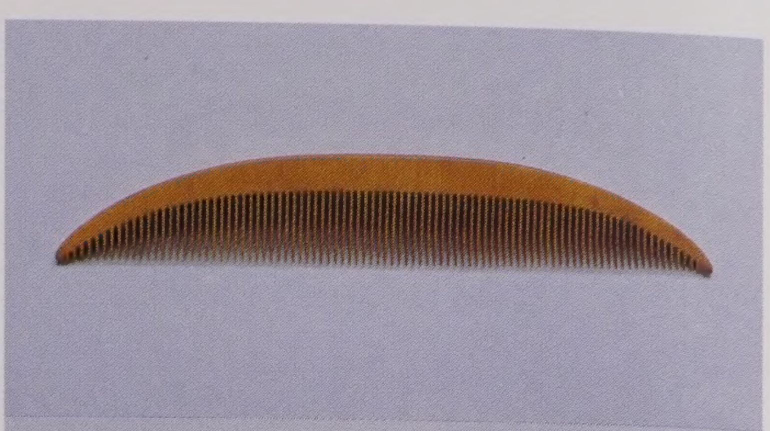
道具

前かき櫛を入れる。額からマゲまでの間を、必ずまっすぐに、ていねいにかける。1、2回でとどめておく。

ビンの左右の不均衡をならす程度に、マゲ棒を入れる。

右手で銀杏の根本にあたる部分を押さえ、左手で広げる部分だけを少しずつ、まっすぐ前に引っ張るように広げていく。

マゲ棒でハケ先を毛ならしして仕上げる。



揃い櫛

荒　櫛

前掻き

主道具はもちろん櫛（くし）。抵抗の強い髪を扱うため特に丈夫さが要求されます。現在床山が使っているのは黄楊（つげ）製のもので、高価なこともあって床山は櫛を非常に大事に扱っています。普通のセルロイド櫛などでは、すき油をつけた髪を10センチもくしけずることはできません。

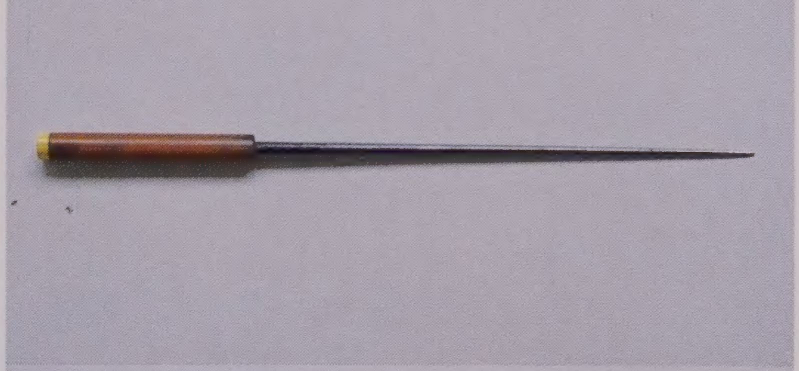
床山の持ち物を総点検しましょう。

揃い櫛＝使用度の一番多い櫛です。マゲを結うときはもちろんのこと、朝起きたときに櫛だけをかける場合や、洗髪後の髪を当座揃える場合にはすべてこの揃い櫛を使います。

荒　櫛＝油をつけてから一番最初に、もつれている毛、固まっている毛をとかすのに使います。

前掻き＝大銀杏マゲを結うときに使います。仕上げの段階で、マゲの前方、額（ひたい）の上の毛をかき上げるためのものです。

すき櫛



まげ棒

握り鋏

すき櫛＝歯の細い櫛で『かもじ』という毛をつけて髪をすきます。汚れ、フケをとるためのものです。

まげ棒＝畳針を改造したもので、大銀杏の両耳の上や、後頭部の張り出しの部分を出すときに用います。普通の鉄よりももっと硬質の材料でできています。このまげ棒の使い方ひとつで大銀杏がぐっと映えたりします。床山にとっては如意棒みたいなものです。

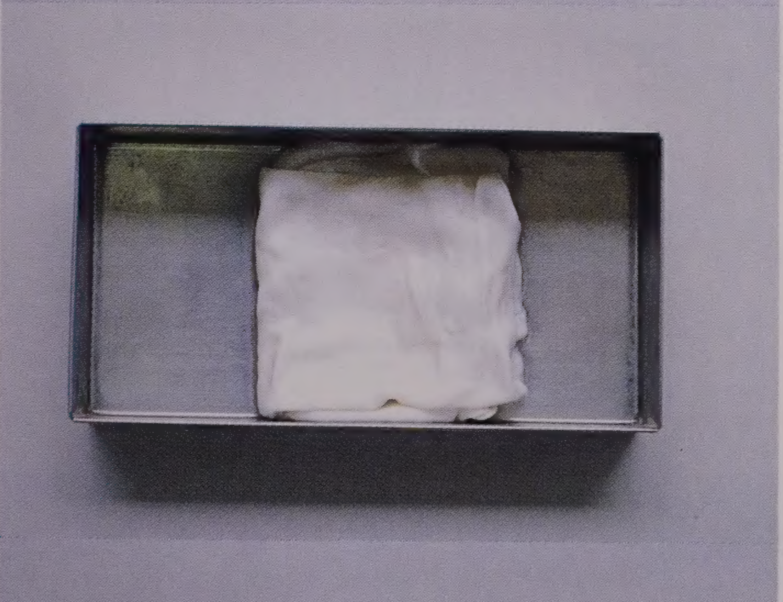
握り鋏＝元結と、ハケ先を切るために必要なもの。マゲのハケ先のようにまとめて切るためには、握り鋏を力いっぱい握ってパサッと切らないと、うまくそろわない。

先縛り＝大銀杏のマゲを折り曲げるときに用いる紐です。田植のときに使う水糸の二本分ぐらいの太さです。

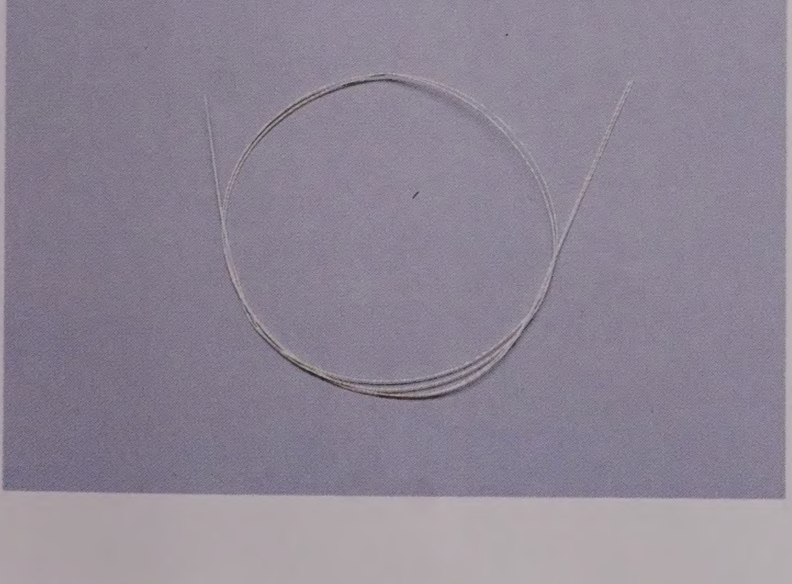
水　桶＝髪のクセ直しのとき水を溜めておくのに用いるカン。別にプラスチック製でも構いません。汗ふき用のガーゼに水をつけて髪を湿らせます。

元　結＝髪をたばねてしばるための水引糸に似た紙製の細いヒモ。手で引っ張っても決して切れることはない丈夫なヒモですが、立ち合いの激しい当りや激戦で切れることが時々あります。

先縛り



水　桶



元　結

相撲案内所

当日御入場の際、御席での料理、飲食、みやげ物については各案内所で承っておりますので申しつけ下さい。なお、御招待等の場合は、電話での御予約も致しますので、御予算の範囲内で、御接待申し上げます。

※また、館内には、食堂、売店もございますので御利用下さい。

相撲ご観覧についてお気づきの点がございましたら国技館サービス(株)まで御申し出願います。

電話　03（625）2111

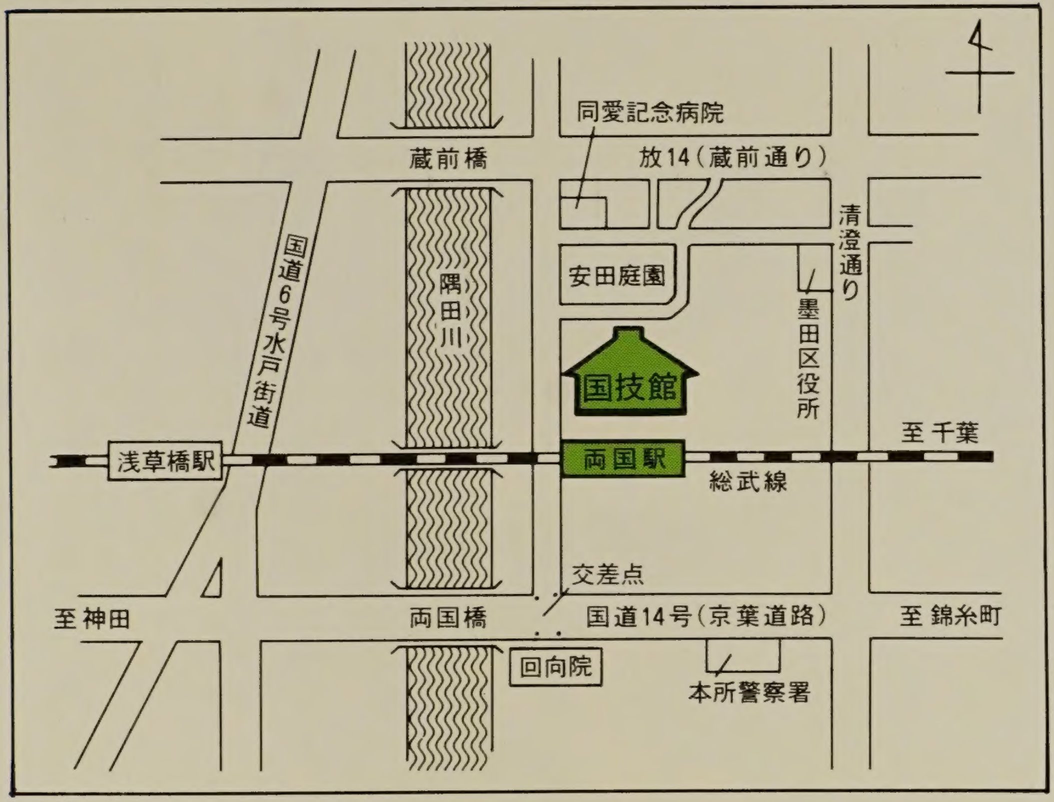
館　内

11号案内所	↑	10号案内所
12号案内所		9 号案内所
13号案内所		8 号案内所
14号案内所	通	7 号案内所
15号案内所		6 号案内所
16号案内所		5 号案内所
17号案内所	路	4 号案内所
18号案内所		3 号案内所
19号案内所		2 号案内所
20号案内所	↓	1 号案内所

※お忘れ物、遺失物がありましたら、お席番号を確かめて相撲協会事務所または各案内所へお申し出下さい。

交通ご案内

● JR東日本（総武線）両国駅下車徒歩…1分



発　行　平成2年9月9日
発行所　東京都墨田区横網1丁目3番28号
発行者　日本相撲協会
監　修　時津風勝男
印刷所　精工印刷株式会社

＊本誌掲載の記事・写真等の無断転載を禁じます。

定　価　400円

特別価格 ￥3,800（VHS、β）

大相撲
栃若物語

小よく大を制す！あの土俵の熱狂を色鮮やかに再現!!

栃若の名勝負2番と横綱土俵入りを、日本で初めてカラー化に成功。徐々に紅潮する肌の色合が、両雄の対戦の激しさをそのまま再現。全30番収録。

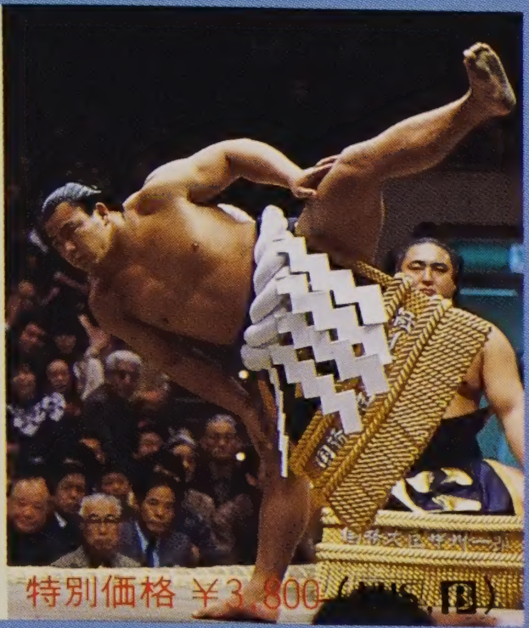
大相撲ビデオシリーズ第一弾

お申込み問合せ　大相撲ビデオ事務局
03-584-0993
制作著作／財団法人日本相撲協会

華麗なる土俵の狩人
ウルフ千代の富士

小さな大横綱千代の富士の全ぼうを初公開！

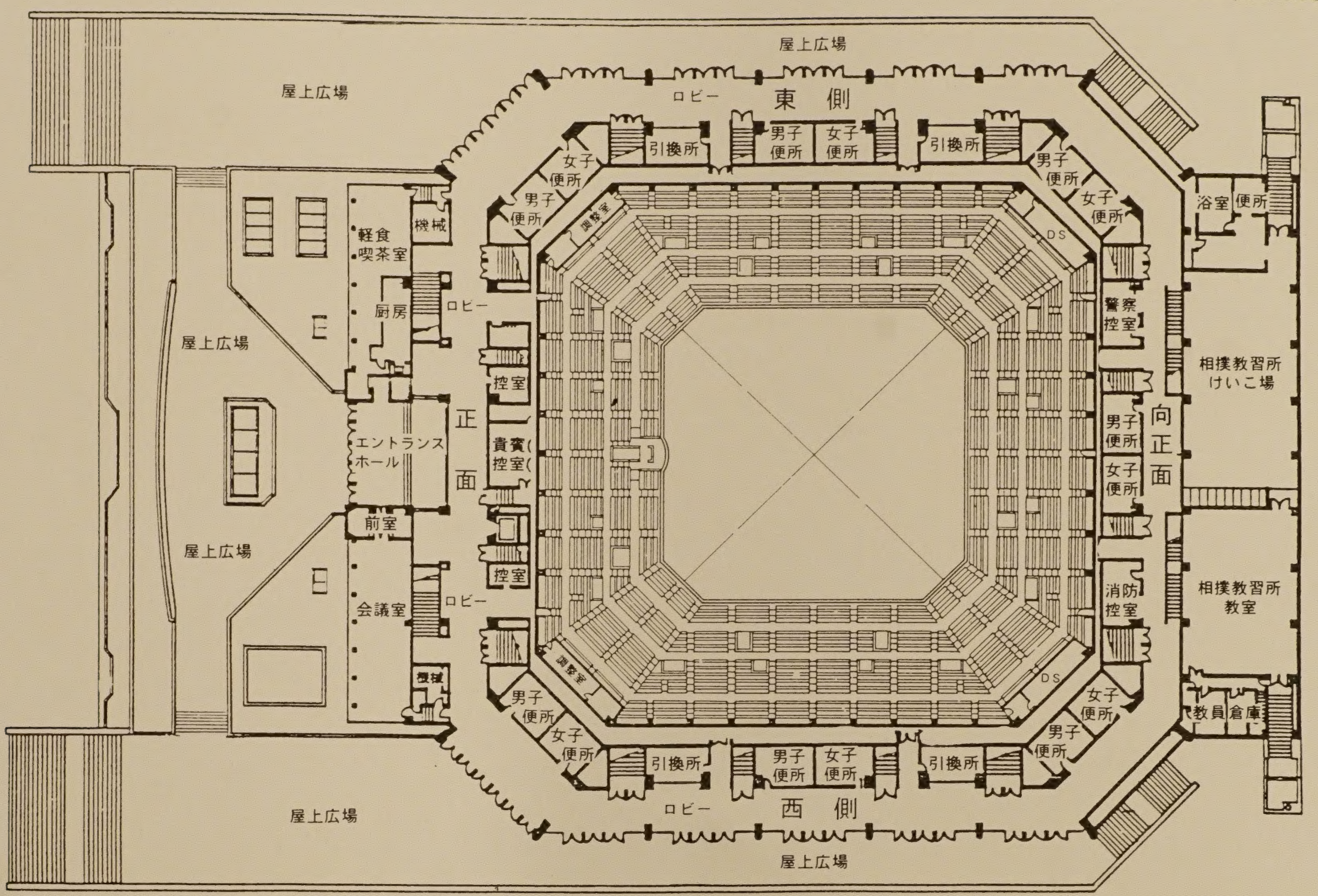
未だ公開されていない幼年期から、幾度もの故障を克服し大横綱として君臨する千代の富士の相撲人生を初めて描いた貴重な記録。全35番収録。



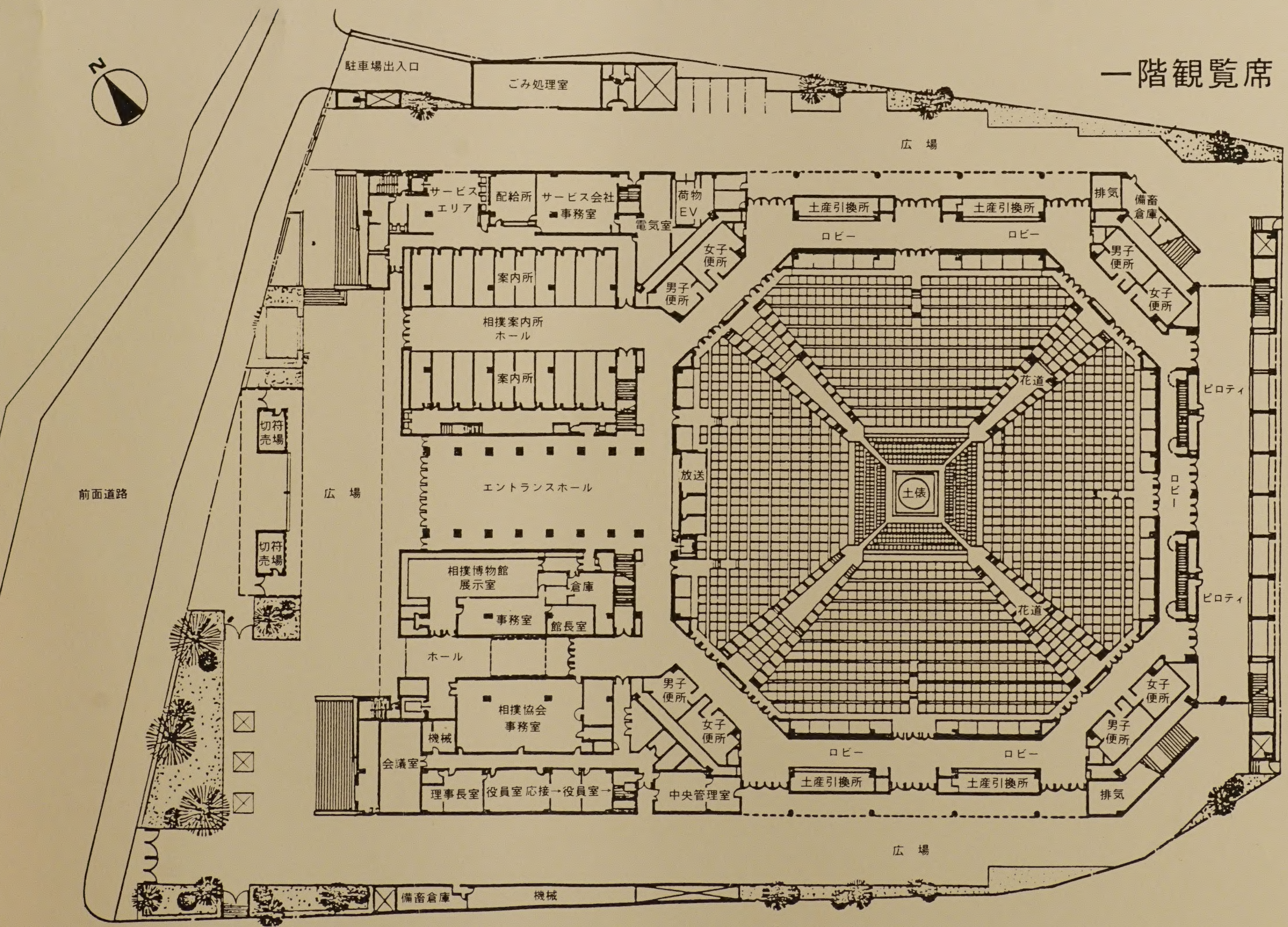
特別価格 ￥3,800（VHS、β）

館内案内図

二階・三階観覧席



一階観覧席



おねがい

◉交通混雑と自動車による公害の発生を抑制するため、マイカーでの御来場はご遠慮下さい。
◉おたばこは火災予防その他危険防止、公衆衛生のため必ず喫煙所又は廊下の灰皿をご利用下さるようお願い申し上げます。
◉殿方・ご婦人用お手洗は東西南北と二階四隅にございます。
◉非常口は両側にございます。

相撲人形

1990.9.

財団法人　日本相撲協会